

第3回 まるごと 台湾フェア開催 9月13日(日) セシオン杉並



©果子電映

杉並区および南相馬市の中学生と親善野球大会などの交流を行っている台湾を紹介するイベントです。3回目の今年は、セシオン杉並を会場に、映画「KANO」の上映や台湾の観光・食文化など様々な面から台湾の魅力を紹介します。

映画「KANO～1931海の向こう甲子園～」 特別上映会

14:00～17:00 セシオン杉並ホール
1931年日本統治時代の台湾から甲子園に出場し決勝まで勝ち進んだ伝説のチーム嘉義農林学校野球部KANOを描いた感動の映画です。
入場料：前売り500円(30人以上団体400円)当日700円
前売りチケットは区役所1階コミユかるショップにて販売中!

台湾の観光紹介 台湾料理販売コーナー

10:30～ 展示室・中庭(入場無料)
観光紹介や展示のほか、台湾屋台料理のキッチンカーが登場。タピオカドリンク、パイナップルケーキなども販売予定。
詳細は杉並区交流協会のFacebook、ホームページでお知らせします。問合せ：杉並区交流協会まで

Event Information from SACE 交流イベント情報

◆ 交流協会からのお知らせ ◆

2020年の東京オリンピックに向けて下記講座を開催します。

● 語学ボランティア スキルアップ研修

語学ボランティアのスキルアップと、更なる活躍の場を広げるための講座です。
◇日 時：7月18日(土) 13:00～17:00
◇会 場：区立産業商工会館(阿佐谷南3-2-19)
◇参加費：協会語学ボランティア1,000円 一般2,000円(協会会費1,000円含む)

● 外国人とのコミュニケーション講座

～英語ができなくても大丈夫! まずはやさしい日本語で～
外国語を使わずに、やさしい日本語で外国人とコミュニケーションするための講座です。
◇日 時：7月22日(水) 14:00～16:30
◇会 場：阿佐谷地域区民センター(阿佐谷南1-47-17)
◇参加費：500円(会員300円)
以上2講座の申込・問合せ：杉並区交流協会まで

◆ 国内交流自治体からのお知らせ ◆

● 小千谷市ふるさと市場

新潟県小千谷市の特産品販売
◇日 時：7月6日(月) 10:00～14:00
◇場 所：区役所中杉通り側入口前

● 青梅市観光展

青梅市の特産品販売
◇日 時：7月16日(木)～17日(金) 10:00～15:00
◇場 所：区役所中杉通り側入口前

● 小千谷フェア

新潟県小千谷市の新鮮野菜や魚沼産コシヒカリなどの販売
◇日 時：7月26日(日)、8月30日(日)、9月27日(日) 11:00～13:30
◇場 所：小千谷学生寮駐車場(井草4-16-23)

● 吾妻の朝市

群馬県東吾妻町の新鮮な農産物の販売
◇日 時：7月30日(木)、8月27日(木)、9月24日(木) 10:00～13:00
◇場 所：区役所中杉通り側入口前

● 名寄とうもろこしまつり

北海道名寄産とうもろこしの販売
◇日 時：9月2日(水)～4日(金) 10:00～14:00
◇場 所：区役所中杉通り側入口前

● 北塩原村観光物産展

新鮮野菜をはじめ、温泉を煮詰めて作った山塩や花豆等の特産品販売
◇日 時：9月15日(火)～16日(水) 10:00～15:00
◇場 所：区役所中杉通り側入口前

● 南伊豆観光物産展

伊勢海老の味噌汁試食サービスほか、干物や海藻など南伊豆町の特産品販売
◇日 時：9月下旬予定(詳細は広報すぎなみ等でお知らせします。)
◇場 所：区役所中杉通り側入口前 1階コミユかるショップ前

※いずれも雨天実施。物産販売は売切れ次第終了となります。マイバッグ(買い物袋)をご持参ください。

問合せ：区役所文化・交流課交流推進担当 ☎03-3312-2111(代表)

交流協会の会員になりませんか?

杉並区交流協会では、国内・国際交流の推進をはかるために、様々なイベントを企画しています。あなたも会員になって、楽しく交流しませんか?

年会費

・個人会員 1,000円/年(9月以降入会の場合は初年度に限り500円)
・法人会員 20,000円/年

会員期間

入会の月から3月31日まで(当年度末)

会員特典

- ① イベントの情報や交流に関する情報紙[交流ニュース(年4回発行)・NEWS LETTER(年8回発行)など]をお届けします。
- ② 協会が実施するイベントに優先的に参加できる会員枠があります。
- ③ イベント参加費に会員割引があります。

申込方法

入会希望の方は杉並区交流協会まで電話・ハガキ・Fax・E-mailにより申込書類をご請求ください。



HP・Facebook 随時更新!!

杉並区交流協会

検索

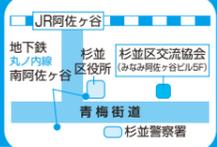
すぎなみ交流ニュース

第37号

2015年7月

Suginami Cultural Exchange News

수기나미 교류 소식
杉並的交流消息



会員になりませんか?
～詳細は裏表紙～



◆発行:杉並区交流協会[Suginami Association for Cultural Exchange(SACE)]
〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-14-2 みなみ阿佐ヶ谷ビル5階 [Minami-Asagaya Bldg. 5F 1-14-2 Asagaya-Minami, Suginami-ku, Tokyo 166-0004 Japan]
TEL.03-5378-8833 FAX.03-5378-8844 E-mail:info@suginami-kouryu.org
http://www.suginami-kouryu.org/

◇年4回発行◇協会情報誌は区内施設窓口、区内の駅広報スタンドなどに置いてあります。この印刷物は古紙配合率40%の再生紙を使用しています。



ウェルカムパーティー 2015 開催 ～5月16日 於:杉並区立杉並第一小学校～

今年は小雨が降っていたため、体育館での開催になりました。参加者はスタッフを含めて21カ国(中国、タイ、インドネシア、韓国、アメリカ、ブラジルほか)232名。区内の留学生寮や、「英語に親しもう」という自由設定授業の一環で参加した高校生、エベレスト・インターナショナル・スクール・ジャパン(EISJ)に通う子どもたちなど、多彩な参加者と一緒に楽しく充実した一日を過ごすことができました。

このイベントは、杉並警察署、杉並消防署、杉並消防団、杉並区防災課、杉並清掃事務所、東京ガス(株)、丸屋食品(株)、NPO法人すぎなみ環境ネットワーク、葛飾福祉工場のみなさんの協力を得ることで、参加者に非常に充実した防災に関連する知識や体験の機会を提供することができています。関係者が外国人のたたちに、どのようにしたら災害時に必要な情報を伝えられるかを工夫し、事前によく準備されていたのが印象的でした。



子どもたちが楽しめる心配りもあちこちに



チーム毎に自己紹介をしたり意見交換



まちなかで見かけるAEDですが使うのは初めて

はじめに杉並区交流協会事務局から、「杉並区で安心して暮らすための基本的なルールや、ゴミの出し方、緊急時に必要な知識と一緒に学びましょう。そして参加者のみなさんと一緒に交流を楽しみましょう」と主旨説明がありました。

ゲームを通じて参加者を10チームに分けて、チーム毎に自己紹介で親睦を深めたあと、チームごとに防災体験ブースを順番に回りました。119番に通報する体験やゴミの分別方法をクイズ方式で再確認したり、地震で止まる仕組みになっているガスメーターの復旧方法、さまざまな防災グッズを手にとって担当者から説明を聞き、



豊富な非常食の数々や便利な防災グッズの説明に納得



防災米(アルファ米)を使っておにぎりづくりに挑戦



ガスメーターの復旧方法を教えてもらいました



ゴミの分別クイズで動員に気づいたこともたくさん

また、AED(自動体外式除細動器)や心臓マッサージの実習にも挑戦しました。

参加者からは、「もし地震がきたら、今日習ったことがきつといきと思います」、「みなさんがフレンドリーでよかった」、「とてもよく企画されていて、防災の知識をたくさん学ぶことができました」という感想が寄せられました。災害時に日本語が良くできない外国人のたたちに、必要な情報をどのように届けるかは、さらに工夫が感じました。

開会式ではEISJのタバ校長から、4月25日に発生したネパール大地震に対する、杉並区交流協会と杉並区役所の素早い対応、そして多額の寄付をお寄せ下さった区民にお礼が述べられました。会場でタバ校長から、5月15日に義援金の一部をネパール大使館に届けたとうかがいしました(詳細は次ページの記事をご参照ください)。ネパールではまだ余震が続いています。復旧までには長い時間が必要でしょう。災害は、いつ、どこで起きるか分かりません。私たちにできることで協力を続けていきたいと思いました。

杉並区に暮らす外国人は現在約1万2千人。国籍別で見ると、ネパールは、中国、韓国・朝鮮について第3位です。ネパールは杉並区にとって身近な外国の一つなのです。(広報部T)

4.25 ネパール大地震 M7.8

被災者支援の「募金活動」

- 杉並区は、この度の大地震にみまわれたネパールの一日も早い復興を祈り、見舞金100万円を寄付しました。そして、杉並区交流協会は、区内在住のネパール人の方々や特に日本に唯一のネパール人学校「エベレスト・インターナショナル・スクール・ジャパン」（阿佐ヶ谷）の生徒・教師の皆さんの実施した募金活動をサポートしました。(広報部 Y)

地震発生から5月末日迄の学校の募金活動の様子などをご理解いただき、更なるご支援、ご協力をお願いします。



5月1日、JR「阿佐ヶ谷」駅前で、大きな声で協力を呼びかけているEISJの生徒たち(募金活動はその後数回実施されています。)

「エベレスト・インターナショナル・スクール・ジャパン(EISJ)」は、地震による学校関係者の人的被害はまめがれたものの、その後、現地の子供たちが置かれた教育環境の被害の甚大さを知ることとなり、募金活動を通して、特に教育面の復旧と復興を支援することを学校をあげて取り組んでいます。

EISJのタバ校長は支援活動の目的とその教育的観点について、次のように話されています。

— 今回の震災で約16,000以上の学校が被災し、5,000以上が全壊、約100万人の児童、生徒の教育が脅かされています。今回集まった募金は、学校の再建と子供たちの教育支援のための資金として役立てます。そのために「Build a Future プロジェクト」を発足させました。今後、未来をになう子供たちへの様々なプランとその実現にむけて活動が始まります。このことは、EISJの生徒の教育にとっても大きな意義を持つことになると考えています。—

5月末までの募金総額 5,857,618 円

—皆さまの「温かい支援」に大変感謝しています。有難うございます。

▶EISJでは、今回の大地震の被災者支援のため基金を設立しました。

この基金は被災した子供の教育に使われます。ご協力くださる方は以下へ振込みお願いいたします。

- 振込先
 - ・ゆうちょ銀行 支店番号 018
 - ・口座番号 (普) 10170 73805811
 - ・口座名義 トクヒ) ネパールキョウウイクシエンセンター
 - 問合せ先: エベレスト・インターナショナル・スクール・ジャパン
- Tel 03-5335-7379



「エベレスト・インターナショナル・スクール・ジャパン」校長/プラディップ・タバ氏

現地の様子から

◀今回の地震に遭遇した井上由巳子さん

—「エベレスト」からエールが届いて、みんな心でそう感じながら日々頑張っていました。

カトマンズ滞在中に地震に遭遇し、5月12日に帰国した杉並区荻窪在住の井上由巳さんに地震直後の現地の様子などをうかがいました。井上さんはカトマンズに在住する息子さんのところに滞在中、地震に見舞われたそうです。

— 発生時、まわりの人は座り込んだり、近くの人と肩を抱き合ったりしながらしのぎました。あまり地震を体験したことがないため本当に恐怖にかられた状態でした。それでも、大声をあげたりしないのに感心しました。その後は、建物の倒壊などを恐れた人々すべて、広場、畑といったスペースでのテント生活が始まりました。ネパールは、自然と共生した生活があちこちに感じられる風土ということもあり、簡素な生活に馴染んでいるので、あまりパニックらしいことはありませんでした。そんな中、学校が休校になったので、近所の子供たちと帰国まで毎日、「折り紙」や「刺繍」などを一緒に楽しみながら生活しました。日本から持参していた折り紙が無くなっても、手近な「新聞紙」などを材料に、紙風船、三宝、ピアノなどを折ったり自分で折り方を発見したりする様子が楽しくて、つらいテント生活が救われる思いがしました。— と話されていました。

また、カトマンズでインド古典音楽の演奏活動をする息子さんからあった5月21日の電話では、人々は少しずつ平静を取り戻しつつあって、「音楽」など心を癒やされることへも感心が向き始め「今こそ、音楽が求められている」と話していたそうです。



[弓ヶ浜]

全国初、杉並区で区域外特養ホームを整備

南伊豆町はどんなところ?

現在、杉並区は地方創生のモデルとして、区の国内交流自治体である静岡県南伊豆町に全国初の区域外特別養護老人ホームの整備計画を進めています。昨年12月、杉並区と南伊豆町、静岡県はその基本合意書を取り交わしました。入所規模は100人程度、2018年1月のオープンを予定しています。

そこで、南伊豆町の魅力について、同町からの派遣職員として今年4月から杉並区役所文化・交流課に勤務されている平山貴寿さんに南伊豆町の魅力をレポートしてもらいました。



[ヒリソ海岸]

夏のイベント

*弓ヶ浜ブラッシュウォーターパーク

昨年国内に初登場した海上アスレチックパークが、7月11日～8月31日限定でオープン。海の上でアスレチックを楽しめる水上テーマパークです。



*伊勢海老まつり

「伊勢海老の漁獲量静岡県一」の南伊豆町で、9月中旬からの伊勢海老漁の解禁に合わせて、「伊勢海老まつり」を開催。民宿に宿泊すると1泊2食(伊勢海老一尾付き)9,200円(予定・消費税込み)で、伊勢海老を堪能できます。



詳しくは南伊豆町観光協会まで <http://www.minami-izu.jp>

◀区内での出展情報▶

南伊豆の海産品販売や伊勢海老味噌汁の試食サービスを行います。

7月18日(土) 永福和泉地区区民センターまつり(10:00～16:00)

7月19日(日) 荻窪地区区民センターまつり(10:00～15:30)

問合せ: 区役所文化・交流課 Tel: 03-3312-2111(代表)

LTC友の会日本語教室が20周年を迎えました!

杉並区交流協会のフロアで火曜日と木曜日に日本語教室を開いているLTC友の会は、2014年で結成20周年を迎えました。その記念イベントとして、昨年10月には甲府方面へバスハイク、2015年5月31日に阿佐ヶ谷駅近くのレストランで学習者と日本人スタッフ約70人が参加して、記念パーティーを開催しました。LTC友の会が2014年度に受け入れた学習者数は、延べ1823人、活動ボランティア数は延べ1293人でした(交流協会フロア以外に高井戸小学校を含めて2カ所の活動場所での実績も含む)。

21年目の活動がスタートしましたが、今日のクラスで「LTCはどんな所?」と聞いたところ、学習者から「毎週必ず行きたいところ」、「困っているとき教えてくれるところ」、「勉強したいなら、ここへ来るしかない」との声が、またボランティアからは「人、文化、言語、能力の出会いの場」、「臨機応変の対応が要求される場所」との声があがりました。

LTCの活動に参加してくださるボランティアの方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡を!また、LTCで日本語を話したい学習者の方もどうぞいらしてください。興味のあるかたはLTCの山形まで。yamamiho@zg7.so-net.ne.jp (文責:LTC友の会 山形)



甲府方面へバスハイク



善福寺川でのお花見



記念パーティーで